



IKOT通信 Vol.01

2024.7

【 IKOT協議会について 】

Q:協議会の目的は？

A: 三県の作業療法士会(協会)間で会員同士の交流や情報・アイデア共有を推進することで、①士会の地域貢献の推進、②会員の臨床力・研究力の向上、③士会の組織率の向上を図ることを目的としています

Q:協議会の権限は？

A: 事業の内容について発議を行い成果の検証を行います。協議内容の決議については各県の理事会、幹部会に諮り決定します

Q:事業の内容は？

A: 協議会定例会の開催、学会や研修会での交流、その他会員間交流の推進を行います、また協議会事業成果を学会や協会長・県士会長会議で報告することも検討していきます

IKOT協議会始動



3県の会長による福岡サミット?

IKOT = IWATE・KAGOSHIMA・OKINAWAの頭文+OT

岩手・鹿児島・沖縄の作業療法士がタッグを組み県士会運営に新たな風を吹き込みます！

定例会情報

2024年7月4日(木) 19:00 - オンライン開催



出席者 三県士会(協会)28名

テーマ
「会員の臨床力・研究力の向上
学会・研修会を盛り上げよう」

〇6/8に開催した第19回沖縄県作業療法学会から
テーマ「作業療法の強みを知り生かす」～同心協力～
【特色】

- ヤングリーダーズセッション 若手OTの推薦方式発表(成長とmotivation Up)
- エキスパートセッション ベテランOTからの災害リハ活動報告
- スプリント作成ブース スプリント作成体験の場提供
- 領域別交流会 4領域でのGW形式ディスカッション
- ★参加費の家族割り 家族づれの参加の促し、参加しやすい環境づくり

〇三士会間の学会、研修会運営についての意見交換

- 広報手段について HPが主流だがSNS(LINE、instagram、X等)の活用や学会企画のショート動画配信等の提案あり
- 鹿児島では研修対象層アイコン(若手、中堅等)活用
- アンケートについて 実施県あり、参加者のフィードバックを次に生かす
- 開催形式について オンライン、ハイブリットが多いが、対面再開の動きも

〇3県の研修会相互乗り入れの提案

- オンライン研修会については相互乗り入れ可能、オープンにしていく方向
- 各県の研修会計画を共有していく予定
- 👉今年の第33回鹿児島県作業療法学会にオンラインで無料参加可能!

参加者のひとり言



岩手
小笠原

会議では違う県の方々とは思えないほど、親近感を抱きながら、参加しました、上手く言えませんが、ご縁を感じました

内容が学術教育に関係する事でしたが、学会運営など、岩手県には無い発想もあり、非常に参考になりました



岩手
今宮

岩手からのTopix

Vol.1担当岩手から『岩手県』をズバッと紹介！

- 1) 県の面積広い！(北海道の次)
- 2) 美しい海と山、自然に満ち溢れ恵みが豊富
- 3) 悠久な歴史(世界遺産の平泉が代表)
- 4) 宮沢賢治や石川啄木に代表される文学感性
- 5) 個性あふれる盛岡三大麺
(わんこそば 盛岡冷麺 じゃじゃ麺)



☆2023年NewYork Times 行くべき52か所第2位 皆様！岩手盛岡に来て、一緒にいわって(祝って)！ 今度岩手にいこつと…以上おあとがよろしいようで(笑

春風亭翔太似の 岩手県士会 大久保

アンケートにご協力ください

IKOT協議会について、ご意見やご感想をお待ちしております
右QRコードまたは下記URLから回答いただけます
<https://forms.gle/SfnxGqJ2vuvfHgir6>

